

令和6年2月16日

足立区立西保木間小学校
校長 佐分利 規雄 様

足立区立西保木間小学校 開かれた学校づくり協議会

令和5年度 学校関係者評価書

1 自己評価書（学校経営計画・自己評価書）全般について

めざす学校像・児童像・教師像が具体的で明確に述べられており、教師は児童や家庭等の実態に応じ、地域の人材や教材等を活用し、チームワークよく指導を行っていることが分かる。

前年度の成果と課題を生かした今年度の計画となっており、その達成度合いを数値の変容を根拠としながら評価している。

成果をさらに伸ばし、課題は工夫をしていきながら解決に向けてすすめていくことを期待する。

2 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

○「課題」について

1「学力向上アクションプラン」で、区学力調査通過率昨年度に比べ2教科平均で6.5ポイントの上昇があったことは大いに評価できる。今後もアクションプランにある、「授業力の向上」「ICTを活用した学習」「AIドリルの活用」「補充授業」などを丁寧に行い、さらに学力向上がすすむこと期待する。

2「楽しい学校生活の実現」では、昨年度より5.6ポイント数値が伸び、76.4%と達成基準に肉薄している。「一人一人の居場所となる学習環境・生活環境づくり」「自己肯定感の向上」等の学校での工夫及び、「基本的な生活習慣の徹底」の学校と家庭・地域との連携をすすめていくことを期待する。

3「体力向上」では、スポーツテストの結果で都平均を上回る種目が4種目増え、65%となった。また、「運動が好きな児童」が、2.3ポイント上昇し、84.4%と達成基準に肉薄した。「運動に親しむ児童の育成」の工夫をすすめながら、さらに体力向上がすすむことを期待する。

○「保護者・地域への期待」について

今後も「子供・保護者・地域の方々に魅力のある『明るく楽しい学校』づくり」を目指すので、ぜひ、実現していただきたい。校長ブログは毎日配信されており、学校の様子がよくわかる。合わせて、保護者や地域へは、子供たちへ率先垂範の姿勢を示していけるよう、発信していったほしいところである。

3 その他

（1）朝のあいさつ

毎朝、開かれた学校づくり協議会が校門と交差点で、児童の登校を見守っている。元気にあいさつしてくる児童がさらに増えるよう、指導していくことが大事と考える。

（2）小規模校のよさを生かす

学習・体力・児童同士のつながり等の基礎づくりをすすめてほしい。少人数・小規模校のよさを生かした教育活動を工夫してほしい。

（3）教育環境の改善

校舎内工事が終了し、残すは校庭の人工芝化となった。児童の学びの場としては、環境がよくなるのでとてもよいことである。ぜひとも、子供たちのためによりよい環境づくりに努めていただきたい。